

Kijuro Yanagi

New Ways of Meeting the World

矢萩喜從郎 新しく世界に参与する方法

開催時間: 9:30-17:00(入館は16:30まで)
 休館日: 月曜日(1月10日を除く)、12月29日-1月3日
 主催: 神奈川県立近代美術館
 協力: 株式会社キジュウロウヤハギ/株式会社フレームマン/茅ヶ崎市美術館

観覧料: 一般1,200円/20歳未満・学生1,050円/65歳以上600円/高校生100円
 *中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方(および介助者原則1名)は無料です。
 *本展の観覧券で、同日に限りコレクション展もご覧いただけます。
 *ファミリー・コミュニケーションの日(毎月第1日曜日:12月5日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は割引料金(65歳以上の方を除く)でご覧いただけます。
 *その他の割引につきましてはお問い合わせください。

designed by Kijuro Yahagi

新型コロナウイルス感染症対策のため、開催内容を変更する可能性があります。最新情報と来館に際してのお願いを当館ウェブサイトかお電話でご確認ください。

【新型コロナウイルス感染症対策のためのお願い】
 ・発熱や体調不良がある方、過去14日以内に入国・帰国された方、新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触の可能性がある方は、ご来館をお控えください。
 ・入館時に手指を消毒し、マスクを着用してください(着用が推奨されない乳幼児や障害者へはご配慮をお願いします)。

【同時開催】コレクション展「アンリ・マティスの挿絵本」展示室4
 フランスの画家アンリ・マティス(1869-1954)が手掛けたステンシルによる作品集『ジャズ』、リトグラフによる版画集『シャルル・ドルレアン詩集』を、美術雑誌『エルヴ』とあわせて紹介します。日本画家の山口蓬春(1893-1971)から当館へ寄贈されたものです。マティスの鮮やかな絵と手書きによるテキストとの調和をお楽しみください。

◎葉山館へのアクセス
 公共交通: JR横須賀線「逗子」駅前(3番のりば)または京浜急行「逗子・葉山」駅前(南口2番のりば)から京浜急行バス「逗11」または「逗12」系統(海岸回り・葉山行)で「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車(所要約20分)。
 車: 横浜横須賀道路「逗子IC」または「横須賀IC」から7~8km。

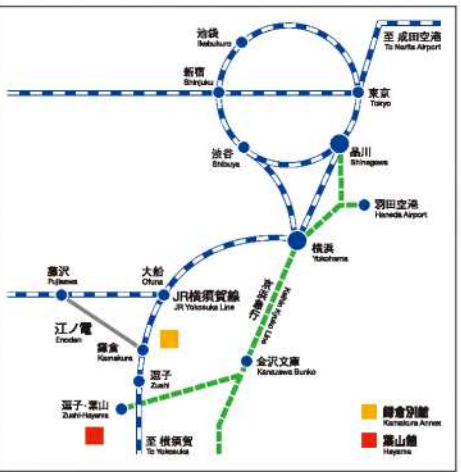
Hours: 9:30-17:00 (Last admission at 16:30)
 Closed: Mondays (except January 10), December 29-January 3
 Admission: Adults: 1,200 yen / Under 20 and Students: 1,050 yen / 65 and over: 600 yen / High School Students: 100 yen / Junior High School Students and under 16: Free
 - Those with disabilities and one accompanying caretaker are admitted free of charge upon presentation of a Disabled Person's Handbook or an equivalent government issued identification. For further information on concessions, please visit our website.
 Organized by The Museum of Modern Art, Kamakura & Hayama
 With the cooperation of Kijuro Yahagi Inc., Frameman Co. Ltd., and Chigasaki City Museum of Art
 Also on view in Gallery 4 / Illustrated Books by Henri Matisse from Museum Collection

The information may be subject to change. Please check our website for the latest information and our measures with regards to Covid-19.

◎葉山館駐車場(有料)のご案内
 営業時間: 8:30-18:00(入庫は16:30まで)
 駐車料金(1時間/追加は30分毎に加算): 普通車400円、大型車1,200円
 ※矢萩喜從郎展の観覧券をお持ちの方は1時間無料です。
 ※レストランやショップで2,000円以上ご利用いただいた方は、1時間無料(併用で最大2時間無料)となります。
 ※貸切バス等(定員11名以上)でご来館の場合、駐車場の事前予約および前面道路の通行許可申請が15日前までに必要です。団体名、連絡先、来館日時、台数をご連絡ください。Tel: 046-875-2800



The Museum of Modern Art, Kamakura & Hayama
 神奈川県立近代美術館
 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 2208-1
 2208-1 Isshiki, Hayama, Kanagawa, 240-0111
 Tel: 046-875-2800 Fax: 046-875-2968
 http://www.moma.pref.kanagawa.jp
 @KanagawaMoMA

Kijuro Yanagi

New Ways of Meeting the World



2021年11月27日(日)-2022年1月30日(日)
 神奈川県立近代美術館 葉山
 November 27, 2021-January 30, 2022
 The Museum of Modern Art, Hayama

矢萩喜從郎 新しく世界に参与する方法

Space of Magreth's Vision / 2014

宇宙の理(ことわり)を捕虫網で捉え、現実世界での具体化を標榜してヨーロッパで生まれた「具体芸術 Concrete Art」に共感しつつ、いかに優れた概念でも時に形骸化することがあると学び、新たな方策を模索して来ました。そこで、視覚や触覚への関心を踏まえ、もし静止すれば死を意味する「眼振」に注目し、「この世に静止した視点は存在しない」という概念を引き上げ、そこから、新しく世界と因与する方法の重要なヒントを得ました。

従来の規格や技術によって制作されるポスターや写真も、思索を具体化したコンセプチュアル・アートなのです。今回の個展では、28歳でポーランドの芸術雑誌『Projekt』から特集委託を受けて発表し、脱領域的な創造の端緒になった101点のポスターから精選したものをはじめ、14年間にわたり62か国・97都市・103会場を巡回した写真展「HIDDEN JAPAN 自然に潜む日本」の全作品、彫刻作品、これまで誰も行ったことのない形式のグラフィック作品などを展示します。また、国内外でのパブリック・アートやインスタレーションの仕事を紹介し、今回の展覧会が、何か只ならぬものに接した時に感じる、あのざわつく感覚を、一瞬でも味わえる機会になればと期待しています。

[矢萩喜從郎]

アート、建築、評論など、多面的な活動で知られる矢萩喜從郎。1980年代より革新的なデザインの仕事で国際的に評価を確立し、眼振[眼球振盪:眼球が常に・微小に・無意識に動くこと]現象から導かれた独自の造形概念で多様なジャンルの表現を展開してきました。400点を超える作品・資料によって、約35年にわたる矢萩喜從郎の思索と活動の軌跡をたどります。

世界巡回展『HIDDEN JAPAN 自然に潜む日本』初公開
日本の風土と文化が底層で織りなされて生まれる、ざわめく現象、あるいは気配を、矢萩が独自の視点でモノクロームの世界に呼び込んだ写真集『HIDDEN JAPAN 自然に潜む日本』(1993)。国際交流基金の海外巡回展として1999年から2012年にかけて世界各地で展示されたのち、当館へ収蔵されました。世界巡回85点の全点展示は国内初となります。

コンセプチュアル・アートの仕事
矢萩の仕事で最大の特徴といえるコンセプチュアル・アートの挑戦。B1サイズ(728×1030mm)のポスターと同じ形式を取っていますが、この作品群はサイズが自在に拡大できることをも想定した仮の姿といえます。視覚世界への思索に満ちた仕事の本展会場を天井まで埋めつくし、圧巻の展示空間をもたらしています。

世界初の試行、その軌跡
ポスターとは、一枚の紙でなければいけないのか? その問いに、矢萩は前例を見いだしがたいデザインワークで応えてきました。薦(こも:酒樽などに巻く籐)、異種・別寸の紙を縫合した紙面、焼鏝(やきごて)やバーナーで焦がした紙などを支持体とする斬新なポスター類ほか、内容のエッセンスを独自にグラフィック化した展覧会図録の仕事も必見です。

矢萩喜從郎 [やがききじゅうろう] プロフィール
1952年山形県生まれ。グラフィックデザイン、コンセプチュアル・アート、サインデザイン、写真、彫刻、建築、家具、照明、評論、出版等を行う。著書に『平面 空間 身体』(誠文堂新光社/2000)、『多中心の思考』(誠文堂新光社/2001)、『空間 建築 身体』(エクスナレッジ/2004)、『建築触媒 身体』(エクスナレッジ/2006)、『視触 多中心・多視点の思考』(左右社/2014)ほか多数。ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ特別賞、金賞、原弘賞、講談社出版文化賞ブックデザイン賞、勝負勝賞ほか受賞多数。慶應義塾大学(2003-2019)、早稲田大学(2015-2021)非常勤講師。



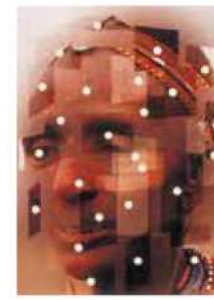
HIDDEN JAPAN 自然に潜む日本 [那智滝] /1992



Flickscape/立体/1983



仮想境界面/物体メディエーションズ・ビエンナーレ/ポズナン,ポーランド/2010



View Points of Intersection/1999



日本の伝統パッケージ展/ポスター/1988



ロシア・アヴァンギャルド展/ポスター/2001



チェコスロヴァキア・キュビズム展/図録 [表紙・帯カバー] /1984



眼差しの記憶/2002



Shot by a Sight/1988



One's Point of View /1994



Existence Appearance through Insight/2000



第5回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館/ポスター/1991



toward FORUM/ポスター/2003



Visions of Japan/図録 [箱・分冊] /1991



NON!/1980-84



Shot by a Sight/1993



One's Point of View/現代日本デザイン展/韓国国立現代美術館/1994



Magnetic Vision/2009



勅使河原三郎+KARAS ノイジェクト/ポスター/1993



モホイナジ/イン・モーション展/ポスター/2011



第41回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館/図録/1984



第44回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館/図録/1990



緑 La Verdure/結婚式引出物/1989



仮想境界面/物体 [彫刻]・コンカド横浜 [建築設計] /2008



Shot by a Sight/アジア・アート・ビエンナーレ・バンコク/ラヂェシュ/1993



Perceiving by Sight/1992



Space of Magnetic Vision/2014



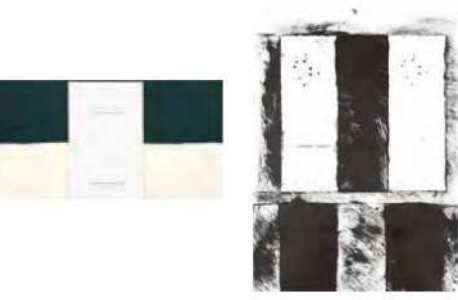
矢萩喜從郎展/ポスター/1999



モホイナジ/イン・モーション展/ポスター/2011



YOHJI YAMAMOTO 1984/インヴィテーション/1984



Untitled/フローイング/1983



仮想境界面/物体 [彫刻]・コンカド横浜 [建築設計] /2008



視触/立体/2002



Hidden Accumulated Vision/1998



Fragment/2020



ICCビエンナーレ'99/ポスター/1999



ロトチェンコ展/ポスター/2012



Figurative Horizon/カレンダー [撮影・デザイン] /1995



TURKANA/表紙 [撮影・デザイン] /1988



CENTRAL AMERICA/表紙 [撮影・デザイン] /2004